

安全運転 (19号)



新潟地方交通共済協同組合
(発行) 事故防止対策室

〔運行管理者・運転者の皆様へ〕

◎ 安全管理の「見える化」をしましょう

ドライバーはじめ従業員全員が社内一丸となって無事故を目標として**会社の安全に関するルール**をつくり、再確認できるような取り組みをお願いします。

○ 1月末現在の事故発生状況

	追突	バック	交差点	衝突	接触	その他	合計	新潟	山形	秋田	構内事故
R6年度	32	128	19	51	133	26	389	233	117	39	184
R5年度	38	118	22	39	155	33	405	203	127	75	165
対比	△6	10	△3	12	△22	△7	△16	30	△10	△36	19

※ 県別、構内事故数は内数

- 1月末現在、**389件(前年同月比△16件)**の発生報告がありました。
- 接触事故は昨年同期に比べ22件少なくなりました。すれ違い時の横滑りによる事故も。
- バック事故も多く発生しております。**悪天候時こそ、思い込みではなく確実な確認を!**
- 凍結路面でのスリップ事故が発生しております。
交差点内や手前での追突、高速道を走行中、雪にハンドルが取られ中央分離帯に衝突、視界不良のため、前車の停止車両を見落とし回避しようとしたため、対向車に衝突した事故も発生しています。

◎ 2月の安全運転ポイント

スリップ事故の防止対策を徹底しましょう!

ツルツル路面に要注意

日陰部分やブレーキを多く踏む箇所などは凍結したり、タイヤで路面が磨かれアイスバーンになりやすいなど、非常に滑りやすくなっています。速度を落として慎重に走りましょう。

適切な車間距離の保持

と低速走行

急ブレーキ・急ハンドル

・急発進など**急がつく運転操作**に注意!

・近づきすぎは危険!

車間距離を十分にとりスリップした状況を想定した運転で

※ 当組合では交通事故防止活動を行っています。講習会、研修など事故防止対策に活用ください。
連絡先：新潟地方交通共済協同組合 事故防止対策室 甲斐・長谷川 電話025-284-9555

～ ドラレコは あなたの運転 見えています～

(令和6年度 当組合佳作賞作品)

三福運輸株式会社 本間 聖子様

◎事故防止重点 「接触事故の根絶」 「追突・交差点事故の根絶」 「よく視る!」 「安全確認の励行」